

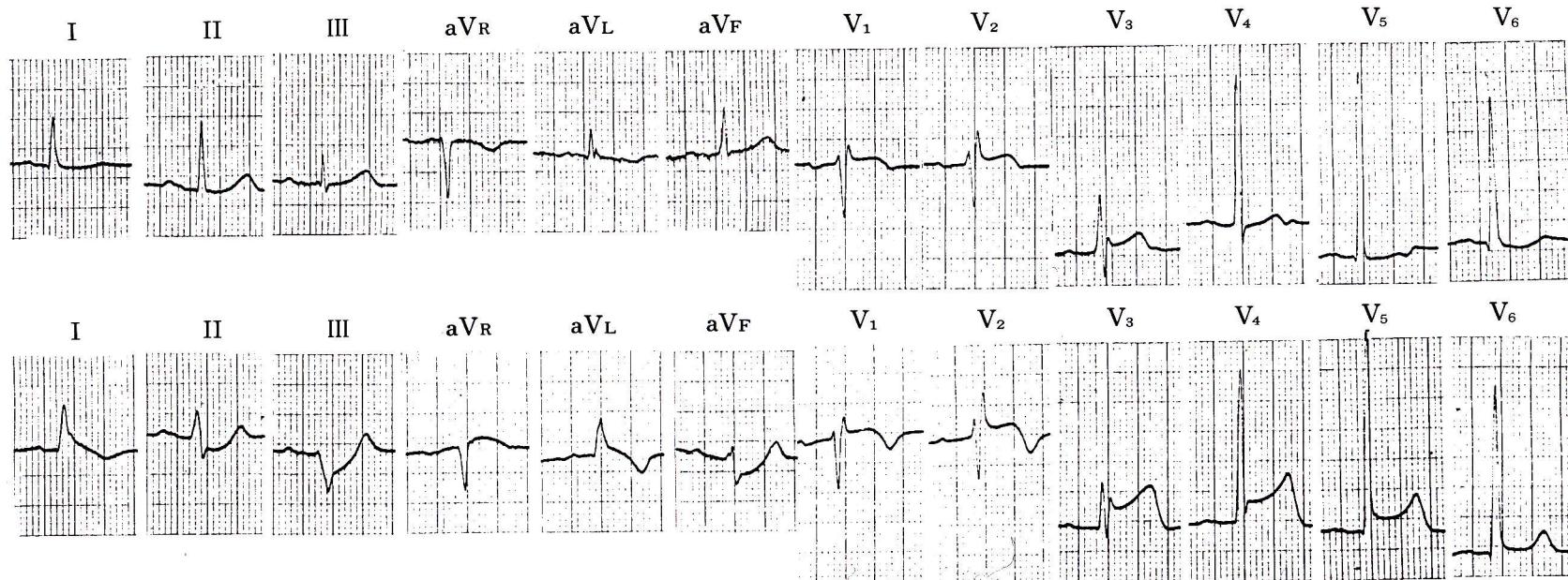
## 症例 58

●77歳 男

●高血圧、一過性脳虚血発作で通院加療中であったが、安静時とくに早朝起床時に前胸部痛発作が起こるようになった。

上段は非発作時。

下段は胸痛発作時に記録されたものである。



1) 上段の心電図診断は……。

2) 下段の所見から、この胸痛発作は何であると考えるか。

## 症例58 (上段)左室肥大, PQ延長

### (下段)ST上昇(異型狭心症発作)

心電図診断

(上段) PQ時間は0.23秒, V<sub>5</sub>のR波が31mm, PQ延長と左室肥大である。V<sub>4</sub>, V<sub>5</sub>, V<sub>6</sub>の軽度ST低下, 2相性T波は左室肥大があるため, 心筋傷害としなかった。V<sub>1</sub>のrsr'パターン( $r < r'$ )はV<sub>6</sub>にS波が欠如しているところからみて右室後基部の肥大(crista pattern)と考えたい。この症例では胸部X線で肺気腫の所見が認められている。

(下段) I, aVL, V<sub>3</sub>~V<sub>6</sub>に下に凸のST上昇とT波增高。II, III, aVFに対側性のST低下。I, aVL, V<sub>1</sub>, V<sub>2</sub>にT波の陰性化をみる。発作時にST上昇を認めるところから異型狭心症の発作(前壁領域の虚血)と考えられる。